

1年間の学びと成長

社会福祉学部社会福祉学科 2年 長崎 秀昭

活動先：NPO 法人 ネットワーク大府

クラス：原田 正樹 先生

1. サービスラーニングを通しての自分の成長と気づき

私がサービスラーニングの活動をやり始めたころは、特に自分から積極的に取り組むといったことはせずに、周りのみんながやっているから自分もやろうという感じで、まったく真剣に取り組もうとは思わなかった。また、自分の目的というものも見えていなくて、何からやっていけばいいのかというのが分からなかった。しかし、自分たちで活動先のことを調べていくうちに、自分たちがお世話になる施設はこんなにも規模が大きくて立派な施設なんだということが分かっていくことで、これは活動先の人に迷惑をかけることはできない、真剣に取り組まなければいけないんだという意識を持つようになっていき緊張感と責任感を感じるようになった。

サービスラーニングの授業が進んでいくにつれて、施設のことよりも詳しく調べることができたり、施設の方と事前の打ち合わせをしていくことで、ここで体験することができればとても良い経験になることができ、自分の将来の役にもたつことになるだろうと思いネットワーク大府で体験をしようと思った。

いざ活動をするにあたって、初日は本当に自分のやることが分からず、スタッフの方に言われたことしかできなかった。初日の活動終わりにスタッフの方に、「自分から行動を起こさなければいけない」ということを言われ、次から同じ失敗はしないということを頭に入れて、次の日から活動をおこなった。ネットワーク大府はたくさんの事業をおこなっていて、私たちは1日ごとにそれぞれの事業で活動することになっていたため、1日失敗をしてしまったら取り返すことはできないため、初日の失敗と同じことをしないようにした。2日目からは徐々に自分から話しかけていけるようになり、利用者の方々の距離も短くなっていったのではないかなと思う。また、利用者の方とかかわるだけでなく、1日かけてさをり織りも体験することができて、とても良い経験になったのではないかなと思う。

サービスラーニングでおこなった活動から学んだことは多く、あの利用者さんとはこう接していけばもっと良かったのではないかと1日の振り返りを記録にしていくことで反省することができたので、記録を残していくということがどれだけ大切なのかということが良く分かった。

ネットワーク大府では6日間違う事業で活動をさせてもらうことができ、それぞれ施設ごとに特徴があるのが分かり、サービスの内容や方法が施設ごとに違っていたのでとても勉強になったし、本当に良い経験になった。

1年間サービスラーニングで学んで、今までは言われたことだけをやっていけばいいという考え方だったが、それでは現場では通用しないということが分かり、積極性というものがあるのがどれだけ福祉の現場で重要なのかということも学んだ。最初はサービスラーニングなんてやる気さえおきなかったが、実際はとてもためになることだったので、サービスラーニングはとても良いものだと思います、1年間学んでよかったと思っている。

2. 活動を通して見えてきた地域活動や市民活動

6日間の活動を通して見えてきた地域活動は、ネットワーク大府の活動理念の「たすけあいの心を大切にする市民のみなさまとともに、住み慣れたところで安心して暮らせるまちづくり」にもあるように、地域に暮らしている市民と協力をして活動をしているということが分かった。例えば、私たちも体験したさをり織りを地域の人たちと一緒におこなったり、麻雀の会を開いて一緒におこなったりすることで、地域の人たちに施設の良さなども知らせることができたり、一緒に物事をおこなうことで、より地域に住みやすくなったり、地域の良さなどもわかってくるのではないかと思う。

施設を利用している人たちも、ネットワーク大府で1日を過ごすことが楽しいという人がほとんどで、利用者の居場所にもなっている。実際に活動をしてきたときでも、ほとんどの利用者が常に笑顔で、ここでの生活の楽しさというのが見ているだけで分かった。「施設の生活が楽しい」＝「また施設に来たい」という考えにもなり、利用者の居場所につながる。それはとても地域に対する活動になっていき、とても地域に貢献しているのではないかと思われる。また、さらに事業を展開するというで、今以上に地域の貢献もできるし、より良くなっていくのではないだろうか。たくさん施設ができるということは、市民の方々と交流する機会が増えていくし、たくさんの人とコミュニケーションを取っていくことで、今以上の楽しい生活ができていくのではないかと思う。やっぱり、ただ生活をするだけでは楽しくないと思うので、NPOでの生活、ネットワーク大府での生活ということをもっと市民の皆さまにも考えてもらえれば良いと思う。そのため、ネットワーク大府のことをもっともっと宣伝をしてもいいのではないかと思った。

3. 来年度サービスラーニングを履修する学生たちへ

1年間が経つのは本当に早いです。最初からやる気を出して授業に取り組まなければとても後悔すると思います。私は最初の授業は全然やる気が起きなくて、それが2回目、3回目の授業にもつながっていました。初めて施設の方と打ち合わせをしたときに、自分の行く施設のことがあまり理解できていなく、施設の方とうまく話し合いができなかったときはかなり恥ずかしかったです。実際1年間授業をおこなって来て後悔したところはそれくらいで、あとはかなり楽しかったです。夏休みの期間に活動をするということで、不満はあるのではないかと思うが、積極的に行動を起こして活動をしてほしいと思っています。実際に現場で体験をするということは緊張するとは思いますが、とても貴重な体験になると思うし、活動も楽しいものになるのではないかと思います。楽しみながら自分の将来のためにもなるし、とても良い経験になると思うので、本当に良い授業だと思いました。